



特集

茶安別入殖100年

茶安別地域に入植してから100年。2月21日に茶安別入殖100年記念式典・祝賀会が開催され、地域の方や地元の小中学生ら約120人の方が参加し、盛大に100周年を祝いました。

茶安別ヒストリー

茶 安別地域の母村である太田村は明治23年北方の脅威に対する警備の確立を目的に440戸の士族が移住し、屯田兵村として形成されました。

入植当初は寒冷な気象条件に阻まれ畑作による農業経営は、厳しい状況でした。そんな中、南部藩出身の屯田兵が出身地から南部牛6頭を導入したことをきっかけに酪農が始まりました。大正初期には400頭を超えるほどに拡大し、大正5年に畜産業による農業者の定着を図ることを目的に、茶安別地域への入植が始まりました。

茶安別地域への入植当初は夏は開墾に冬は炭焼きや出稼ぎと、1年中休む暇がありませんでした。それから10年後の大正15年、上茶安別に5頭の貸し付け牛が導入されました。当時の入植者らは育成管理の経験が無かったため、牛を餓死させてしまうなどの苦労もありましたが、昭和4年に22頭の牛が導入されてからは徐々に乳用牛の数が増加し、昭和7年に上茶安別集乳所が設置されるなど酪農が盛んに行われるようになりました。

昭和30年太田村は2分され、茶安別地域は本町に編入されました。翌年本町が集約酪農地域の指定を受けたことをきっかけに茶安別地域の酪農は発展し、管内有数の酪農地帯になりました。



2



1

記念式典



4



3



5

1. 菊地信行協賛会会長によるあいさつ／2. 式典には地元住民やゆかりのある方などが参加しました／3. 茶安別地域の発展に貢献された3人へ感謝状の贈呈／4. 中茶安別小中学校の児童・生徒たちが「大切なもの」を合唱／5. 式典参加者で記念撮影

平成				昭和						大正		
28年	17年	7年	3年	61年	40年	30年	23年	7年	4年	9年	7年	5年
茶安別入植100年記念式典を 挙行	茶安別入植90年、中茶安別小学校 開校75年、旧太田村分村標茶町合 併50年記念式典を挙行	茶安別地域振興会設立	茶安別農村環境改善センターが 落成	標茶パイロットフォレスト 営林事務所が開設	茶安別地区公民館報第1号発行	太田村が2分され、本町と厚岸 町に編入	茶安別農業協同組合が設立	中茶安別駅通所設置	太田第二尋常小学校所属 中茶安別特別教授場が開校	太田尋常高等小学校所属 上チャンベツ特別教授場が開校	上茶安別地域に八幡神社建立	14戸が茶安別地域に入植

茶安別地域の沿革